

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
恩賜財団母子愛育会	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師・助産師・看護師、 医師、保育士、検査技術 者等	1,340	18	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修会」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師、助産師、看護 師、医師、保育士、検査 技術者等	1,600	19
	愛育病院における出産準備、育児 支援のための各種講座、出産前 小児保健指導事業、NICU退院児 の発育発達フォロー他	出産準備、育児支援、発達支援、産前産後の健康 管理	妊産婦、乳幼児とその家 族	6,000		愛育病院における出産準備、育児 支援のための各種講座、出産前 小児保健指導事業、NICU退院児 の発育発達フォロー他	出産準備、育児支援、発達支援、産前産後の健康 管理	妊産婦、乳幼児とその家 族		
	愛育病院における各種取組					愛育病院における各種取組				
	愛育相談所における相談業務	情緒・行動・発達、育児の問題に関する相談等	子ども(乳幼児期～青年 期)とその家族 等	330		愛育相談所における相談業務	情緒・行動・発達、育児の問題に関する心理相談等	子ども(乳幼児期～青年 期)とその家族 等		
	子ども家庭福祉、母子保健に関 する情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑」の編集	子ども家庭福祉、母子保 健関係の機関、研究者等			子ども家庭福祉、母子保健に関 する情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行 「日本子ども資料年鑑」の編集	子ども家庭福祉、母子保 健関係の機関、研究者等		
日本子ども健康科 学会	第13回日本子ども健康科学会学 術大会 テーマ:子どもたちの幸せ を考えよう	「子どもたちの幸せ」を支える様々な研究領域(子 どものQOL、関係ネットワーク、動作法、家族認知 行動療法、アレルギー、不器用、学習の困難、虐待、 院内学級など)から検討し、具体的な手立てを探る	教育・医療・福祉関係者	150	1					
全国助産師教育 協議会	講演会「性について一緒に考えて みましょう」「性について(恋愛・妊 娠・出産)」	思春期を迎える生徒が、自分の性について考えら れる。	高校1-2年生 中学3年生 教員	200	4	講演会「性について一緒に考えて みましょう」「性について(恋愛・妊 娠・出産)」	思春期を迎える生徒が、自分の性について考えら れる。	高校1-2年生 中学3年生 教員	200	4
						講演会「子育て/ババママ講座」	親となる人たちが、子育ての準備を理解できる。	初めてこどもを持つ親	60	2
日本医師会	家族計画・母体保護法指導者講 習会	母体保護法の適正な運用について	医師	180	1	家族計画・母体保護法指導者講 習会を開催	母体保護法の適正な運用	医師会会員、日本産婦人 科医会会員	250	1
	母体保護法・周産期医療等に関 する検討委員会	子ども虐待防止の取り組み	医師、弁護士	14	4	母体保護法等に関する検討委員 会	母体保護法指定医師の指定基準モデルの作成	医師、弁護士		4
	母体保護法指定医師の指定権に 関する検討小委員会	母体保護法に関わる問題について	医師、弁護士	7	4	周産期・乳幼児保健検討委員会	母子保健法に関する課題	医師		4
	母子保健講習会	地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に 実施するために必要な知識の習得	医師	220	1	子ども支援日本医師会宣言	母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推 進			
日本家族計画協 会	東京都不妊ホットライン	不妊に関する相談、特に不妊の当事者が対応し医 療以外の内容が中心のため、他施設との差別化が 図られた。	不妊に悩む男女、関係者	422		健やか親子21全国大会 併設 家 族計画研究会	リプロダクティブ・ヘルス/ライツを向上させること が、児童虐待防止につながることを議論する。	保健師、助産師、看護 師、医師、看護教員など	500	1
						東京都不妊・不育症ホットライン	不妊に関する相談、特に不妊の当事者が対応し医 療以外の内容が中心他施設との差別化を図る。本 年度より不育症に関する相談も受け付ける。	不妊・不育症に悩む男 女、関係者	—	火曜日 (年末年始 を除く)
日本看護協会	東日本大震災をうけて-周産期に おける災害対策シンポジウム-	周産期における災害対策のあり方や、分娩施設で の災害マニュアルについて意見交換を図る。	助産師、看護師、保健師	200	1日間	研修「妊娠と糖尿病」	妊娠と糖尿病について知識を深めるために、妊娠 糖尿病の診断と治療、ライフサイクルと糖尿病、早 期発見のための観察のポイント、助産師・看護師・ 保健師の連携等について学ぶ。	保健師、助産師、看護師	120	2日間
	院内助産システム推進ワーク ショップ	産科混合病棟における院内助産システムの推進に 向けた課題整理を目的とした。	助産師	100	1日間	研修「安全・安心な妊娠・出産を支 える助産外来・院内助産の開設と 運営～開設の企画・実施能力の 獲得研修～」	助産外来・院内助産の開設に関する情報が得られ るとともに、所属施設において開設の準備または実 施することができる。	助産外来または院内助 産の開設を予定してい る、または準備してい る施設に所属する次の者 ①看護管理者(看護部 長・看護副部長または看 護師長)と助産師(院内助 産システムを推進する主 任やリーダーの立場にあ る者)ともに受講できる者	60	2日間
	助産師キャンペーン	助産師相談コーナーの設置等により、妊婦や子育 て中の家族を支援する。	一般市民、助産師、助産 学生	230	19日間	研修「産科医療の最新の知見とト ピックス」	産科医療における最新の知見を学び看護および助 産の臨床実践にかす。HTLV-1抗体陽性妊婦へ の意思決定支援/産科医療補償制度/再発防止 に関する報告書から学ぶ。	保健師、助産師、看護師	60	2日間
						新卒助産師研修ガイドの作成と、 普及啓発	新卒助産師研修ガイドの配布(4000部)	助産師、看護管理者	4,000部	

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本看護協会						助産師キャンペーン	助産師の役割や活動などを広く紹介し、安全安心な出産環境の提供につなげる。	一般市民、助産師、助産学生	230	10日間
						出向システムを活用した助産師のキャリア開発支援～いいお産の日フォーラム～	出向システムを活用した助産師のキャリア開発支援に関する具体的な取り組みについて情報提供を行う	助産師、看護管理者、行政	200	1日間
日本公衆衛生学会						第71回日本公衆衛生学会総会	シンポジウム 母子保健の次なる展開 出生コホート研究の意義と現状	学会総会参加者	150	1
日本赤十字社	看護師等養成事業(助産師の養成)	助産師確保及び育成のため	助産師を志す学生		通年	看護師等養成事業(助産師の養成)	助産師確保及び育成のため	助産師を志す学生		通年
	医療事業(総合周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年	医療事業(総合周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年
	医療事業(地域周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年	医療事業(地域周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年
	医療事業(妊産婦健康相談の実施)	妊産婦の健康管理体制の醸成のため	患者及びその家族		通年	医療事業(妊産婦健康相談の実施)	妊産婦の健康管理体制の醸成のため	患者及びその家族		通年
	医療事業(両親学級の開催)	妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため	患者及びその家族		通年	医療事業(両親学級の開催)	妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため	患者及びその家族		通年
日本母性衛生学会	シンポジウム「妊娠・出産・育児を女性のライフプランの中で考える」	多様化する女性の周産期の現状や取り組みについて	医師・助産師、看護師等	200	1	講演「胎児心拍数モニタリングの最新の知見」	新生児蘇生法2010の教育と強化	医師、助産師、看護師等	200	1
	シンポジウム「子どもを守り育てるために私たちができること」	ハイリスク妊婦を支えるチーム医療や、産後うつへの取り組みについての取り組みについて	医師・助産師、看護師等	200	1	研修「助産師による超音波検査の試み」	助産師を対象とした超音波検査の教育	医師、助産師、看護師等	500	1
	教育講演「助産師の卒後教育～医師はどのように関わられるのか」	助産師の卒後教育への推進について	医師・助産師、看護師等	200	1	シンポジウム「多様なニーズに応える安全な妊娠・出産への支援」	妊産婦の多様なニーズに対応するための現状	医師、助産師、看護師等	500	
	教育講演「助産所における安心で安全な周産期管理の実践」	県内助産所の現状と取り組みについて	医師・助産師、看護師等	200	1	講演「周産期医療における助産師の役割」	チーム医療の新たな提言や助産師の配置、養成について	医師、助産師、看護師等	200	
	特別講演「日本産婦人科学会による分娩時胎児心拍数モニタリング新基準」	日本産婦人科学会による分娩時胎児心拍数モニタリング新基準の教育	医師・助産師、看護師等	200	1	講演「胎児心拍数陣痛図の新しい分類に基づく分娩時胎児管理の指針について」	日本産婦人科学会による分娩時胎児心拍数モニタリング新基準の教育	医師、助産師、看護師等	1000	
	講演「産科出血とその対応」	産科出血のガイドラインの教育	医師・助産師、看護師等	200	1	講演「産み育てる力を高める助産のわざ-身体感覚活性化マザークラスの実践を通して」	満足できる妊娠、出産へのサポートとしてのマザークラスについて	医師、助産師、看護師等	1000	
	セミナー「実践よくわかるNSTの読み方」	日本産婦人科学会による分娩時胎児心拍数モニタリング新基準の教育	医師・助産師、看護師等	200	1	シンポジウム「助産師教育と臨床現場とのユニフィケーション」	助産師教育現状と取り組みについて	医師、助産師、看護師等	1000	
	セミナー「ベーパー新生児蘇生法資格者の実践蘇生トレーニング」	新生児蘇生法資格者の実践蘇生トレーニングの教育と強化	医師・助産師、看護師等	200	1					
	講演「新生児蘇生法NCP2010の紹介」	新生児蘇生法2010の教育と強化	医師・助産師、看護師等	500	1					
	シンポジウム「妊産婦健診体制のほころびを補強する」	東京都の周産期医療の現状、妊産婦健診の取り組みについて提言	医師・助産師、看護師等	500	1					
日本産婦人科医会		・妊産婦死亡の実態を含む産婦人科偶発事例報告事業の実施及び妊娠・分娩の事例も集積と解析を行い、会員への周知に努めた。	産婦人科医師(日本産婦人科医会会員)				偶発事例報告事業、妊産婦死亡報告事業等の原因分析報告などから得られた問題点を整理し、安全な産婦人科医療の実現を目指し、積極的に情報発信をする。	産婦人科医師(日本産婦人科医会会員)		
		・妊産婦死亡の実態について、経年的な傾向の変化を検討し、さらに問題点を抽出し妊産婦死亡率の減少に向けた啓発活動を行った。	産婦人科医師(日本産婦人科医会会員)				妊産婦死亡事例情報を引き継ぎ収集し、そのデータは厚労科研池田班「我が国の妊産婦死亡の調査と評価に関するモデル事業」と協働して症例検討を行い問題点を抽出する。	産婦人科医師(日本産婦人科医会会員)		
		日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会編「産婦人科診療ガイドライン：婦人科編」の周知と活用の促進に努めた。	産婦人科医師(日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会会員)				日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会編「産婦人科診療ガイドライン：婦人科編」の周知と活用の促進に努める。	産婦人科医師(日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会会員)		
		課題2「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」の幹事団体として運動を推進した。					課題2「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」の幹事団体として事業を推進する。			
		感染症による先天性疾患や院内感染の予防という観点から、母子感染に係わる諸検査実施状況調査の解析をし、産前・産後の予防接種を推進した。	医療関係者、行政担当、妊婦				感染症による先天性疾患や院内感染の予防という観点から産前産後の予防接種を推進するため、アンケート調査を踏まえた方策を検討する。	医療関係者、行政担当、妊婦		

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本産婦人科医会		妊婦・産褥婦のメンタルケアの対応可能な「妊娠・育児に関するカウンセリング機関」を日産婦医会関連団体である「日母おぎやー献金基金」HPIに継続掲載した。(日産婦医会HPIにリンク)	一般				妊婦・産褥婦のメンタルケアの対応可能な「妊娠・育児に関するカウンセリング機関」を日産婦医会関連団体である「日母おぎやー献金基金」HPIに継続掲載した。(日産婦医会HPIにリンク)	一般		
		「母性健康管理指導事項連絡カード」の啓発を継続した。	一般				「母性健康管理指導事項連絡カード」の啓発を継続した。	一般		
		母体救急搬送システムの確立を目指して、総合・地域周産期母子医療センターの設置を推進しつつ整備状況を把握し、産科医師等マンパワー不足解消のため、(セミ)オープンシステム等、実効性のある推進に向けて努力した。	産婦人科医師 (日本産婦人科医会会員)				母体救急搬送システムの確立を目指して、総合・地域周産期母子医療センターの設置を推進しつつ整備状況を把握し、産科医師等マンパワー不足解消のため、(セミ)オープンシステム等、実効性のある推進に向けて努力する。	産婦人科医師 (日本産婦人科医会会員)		
		NICUに関する諸問題について、対外広報等により行政に対して後方支援システム(施設)の早期構築の実現に向けて活動した。					NICUに関する諸問題について、対外広報等により行政に対して後方支援システム(施設)の早期構築の実現に向けて今後も活動する。			
		周産期の児の予後を改善する目的で、早産予防に関する多施設前向き研究を継続し児の周産期予後の改善点の把握に努めた。(日本早産予防研究会:会長:岡井崇昭と大学教授、世話人:田中常務理事参加)					周産期の児の予後を改善する目的で、早産予防に関する多施設前向き研究を継続し児の周産期予後の改善点の把握に努める。(日本早産予防研究会:会長:岡井崇昭と大学教授、世話人:田中常務理事参加)			
		新生児蘇生技術向上のため、NCPN講習会を今年度も開催し、インストラクター等の指導者の育成・普及を行った。	産婦人科医師 (日本産婦人科医会会員)	96名			新生児蘇生技術向上のため、インストラクターのアップデート講習会を必要に応じ開催し、各地域で開催する新生児蘇生法講習会に対し支援を行う。	産婦人科医師 (日本産婦人科医会会員)		
		産科医師マンパワー不足解消のため、(セミ)オープンシステムや産科医療集約化の意義を引き続き模索し、実効性のある推進に向けて努力した。					産科医師マンパワー不足解消のため、(セミ)オープンシステムや産科医療集約化の意義を引き続き模索し、実効性のある推進に向けて努力する。			
		産婦人科の看護に携わる人を対象として、医療・看護水準の維持向上を図る目的で、学術研修会への参加を呼び掛けた。	医療従事者	1回			産婦人科の看護に携わる人を対象として、医療・看護水準の維持向上を図る目的で、学術研修会への参加を呼び掛ける。	医療従事者	1回	
		不妊専門相談センター設置の推進のため、現在設置数の把握に努めた。					不妊専門相談センター設置の推進のため、現在設置数の把握に努める。			
日本母乳の会	「赤ちゃんにやさしい病院」認定申請	「赤ちゃんにやさしい病院」を認定していくことにより、母乳育児をひろげていき、地域の子育て支援の核を作っていく	産科施設	7		BFH認定に向けて母乳育児研修会	BFH認定に向けての課題克服のための研修会	産科医、小児科医、助産師、看護師病院スタッフ	400人	
	母乳育児シンポジウム実行委員会	母乳育児シンポジウムを開催するために開催地域で、実行委員会を開催。	産科医、小児科医、助産師、看護師、	延べ、400名	12	母乳育児シンポジウム	母乳育児の推進のために取り組み、研究発表、全国規模のシンポジウム	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1,100人	
	第20回母乳育児シンポジウム		産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1,100名	1	母乳育児シンポジウム実行委員会	シンポジウム開催のため、開催地域の関係者による実行委員会	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	500人	
	第20回母乳育児シンポジウム・ポスター	母乳育児シンポジウム開催を広く周知し、同時に母乳育児の普及。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	3,000枚	3,000枚	母乳育児支援研修会	日本における母乳育児支援の実践研修	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、保育士、薬剤師等	200人	
	第20回母乳育児シンポジウム・一般向けポスター	母親たちが自信を持って母乳育児ができるような呼びかけ	一般市民	3,000枚	3,000枚	母乳育児ワークショップ	母乳育児を施設内で取り組むためのワークショップ	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、薬剤師	200人	
	母乳育児ワークショップ	母乳育児を施設内で取り組むためのワークショップ	産科医、小児科医、助産師、看護師、薬剤師等専門家	計220名	3	「赤ちゃんにやさしい病院」連絡会議	WHO・ユニセフ認定のBFH施設の維持、および、母乳育児を地域に広げるための討論	WHO・ユニセフ認定BFH施設のスタッフ	180人	
	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」連絡会議	WHO・ユニセフ認定のBFH施設の維持、および、母乳育児を地域に広げるための討論。授乳・離乳の支援ガイドの普及	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定施設の産科医、小児科医、助産師、看護師	150名	1	母乳育児シンポジウム記録集	シンポジウムでの実践発表を広く社会に知らせる	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	2,800部	
	「赤ちゃんにやさしい病院」認定記念講演会	BFH認定を契機に地域への母乳育児支援を広げる。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、地域の市民	約1,200名	6	書籍「日本における母乳育児成功のための10カ条の実践」	母乳育児の知識が氾濫しているので、日本の生活、文化にあった手引書	産科医、小児科医、助産師、看護師	3,000部	

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画					
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数	
日本母乳の会	第18回母乳育児シンポジウム記録集		産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1,400部	1	母乳育児のためのポスター	入院中の母親が母乳育児にスムーズにできるように	産科医、小児科医、助産師、看護師、一般母親、	3,000枚		
	ニュースレター		産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	6,000部	4	BFH施設データ集	BFH施設で生まれる3万人の赤ちゃんの分娩・母乳育児状況のデータを発表。母乳育児普及のために。	産科医、小児科医、助産師、看護師、	1,000部		
	東日本大震災支援電話相談	震災後の母子支援として緊急電話相談を行った	一般の母親、その他								
	東日本大震災支援電話相談のためのポスター配布	電話相談開設の広報	被災地の避難所、及び産科施設ほか	1,000部	1,000部						
母子衛生研究会	母子保健教室	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発および最新情報の提供	妊婦および家族	8,600	60	母子保健教室	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発および最新情報の提供	妊婦および家族	8,650	61	
	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	1,500,000	1	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	1,500,000	1	
	ママと赤ちゃんのための用品	母子用品の普及啓発	妊婦届出の妊婦、育児期の保護者	880,000	1	ママと赤ちゃんのための用品	母子用品の普及啓発	妊婦届出の妊婦、育児期の保護者	879,800	1	
	女性のための健康ガイド	女性の生涯にわたる健康づくりの普及啓発	婦人科健診、保健相談、外来受診の一般女性	860,000	1	女性のための健康ガイド	女性の生涯にわたる健康づくりの普及啓発	婦人科健診、保健相談、外来受診の一般女性	859,900	1	
	妊産婦のためのカラダにやさしい減塩実践ガイド	妊娠・授乳期の栄養についての正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	932,800	1	妊産婦のためのカラダにやさしい減塩実践ガイド	妊娠・授乳期の栄養についての正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	932,800	1	
	親子ではじめる歯の健康miniブック	妊娠期、子どもの口腔ケアの普及啓発	妊婦届出の妊婦	980,000	1	親子ではじめる歯の健康miniブック	妊娠期、子どもの口腔ケアの普及啓発	妊婦届出の妊婦	980,000	1	
	ママと赤ちゃんの栄養ガイド	妊産婦の健康管理と授乳期の正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	719,300	1	ママと赤ちゃんの栄養ガイド	妊産婦の健康管理と授乳期の正しい知識の普及啓発	妊婦届出の妊婦	719,300	1	
	インターネット「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発および最新情報の提供	妊産婦および育児期の保護者等	4,088,000	随時	インターネット「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発および最新情報の提供	妊産婦および育児期の保護者等	4,088,000	随時	
母子保健セミナー	母子保健セミナー	保健師、助産師、保育士等母子保健関係者	880	7	母子保健セミナー	母子保健セミナー	保健師、助産師、保育士等母子保健関係者	500	6		
母子保健推進会議	平成23年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援/内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「親だからできること」講師 尾木直樹(教育評論家)、音語り/あらしのよるに 親子遊び、シンポジウム:テーマ『安全で安心な妊娠、出産、子育てを目指して』等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成24年度「健やか親子21全国大会」	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演、シンポジウム、活動展示等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回	
	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる/内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向。震災から学ぶ母子保健の危機管理。母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	180名	1回	母子保健推進員等および母子保健関係者全国集会	目的:母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげる/内容:全国の母子保健推進員の活動報告、活動展示	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	400名	1回	
	母子保健・健全育成住民会議	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。/内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	母子保健教材の制作・無償配布	目的:母子保健活動を円滑に行うために教材の制作・配布は有効である/内容:妊娠期、子育て期用リーフレットの制作・配布	保健師、助産師、歯科衛生士、保育士、自治体母子保健担当、母子保健推進員等	500,000部	随時	
	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員等歯科保健専門職でない方々を対象に歯科保健知識の普及を図る/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、乳幼児の発達と歯科保健など	母子保健推進員等、保健師、自治体母子保健担当者	4,500名程度	12回	
	ホームページ運営管理	目的:全国の保健師、母子保健推進員等の情報の共有を図る/内容:本会議ホームページの全面リニューアル、ホームページ上に質問箱を設置、回答を公開、「母推さん」バックナンバーを公開 http://www.bsui.or.jp	保健師、自治体保健担当者、母子保健推進員等		随時更新、機関紙-母推さんバックナンバー月1回更新	母子保健・健全育成住民会議	目的:子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る/内容:シンポジウム、講演、グループワークなど	母親・父親の代表、子育てをサポート、母子保健推進員等	400名	1回	

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
母子保健推進会議	母子保健と国際協力	目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。/内容:国際協力機構(JICA)などに協力し講義	母子保健推進員等、保健師	120名	8回	第9回 子育てピア支援者養成セミナー	目的:母子保健推進員等を育成・支援する保健師等を養成し、育児不安の軽減や虐待に至る芽を摘み子育て支援すると同時に、自分自身が持つ本来の力を取り戻す/内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ	保健師、保育士、行政母子保健担当者等	30名	1回
	独立行政法人福祉医療機構(WAM)助成	目的:「母子保健推進員等地域組織による子育て応援事業」の実施/内容:「市区町村における母子保健推進員等の果たす役割」調査、母子保健推進員等を対象とした研修会、及び現地調査の実施、「乳児家庭全戸訪問」用リーフレット「スマイル子育て」制作、報告書の制作など	都道府県、指定都市、市区町村、関係機関母子保健担当者	研修会1,297名、リーフレット20,000部、報告書制作	研修会7回、現地調査7回、リーフレット報告書配布1回	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行	目的:地域母子保健福祉事業の推進、母子保健推進員等の資質の向上と組織の育成を図る/内容:厚生労働省、専門職の員、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など	都道府県・保健所・市区町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部 発行	12回(毎月1回15日発行)
						ホームページ運営管理	目的:調査報告、情報の共有、保健活動に当たっての悩みや疑問の解消を図る/内容:情報の公開と共有、質問箱の設置、情報交換の場を設ける。本会議機関紙「母推さん」のバックナンバーを掲載 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当、母子保健推進員等		随時更新 機関紙「母推さん」バックナンバー1月1回更新
						母子保健と国際協力	目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。/内容:国際協力機構(JICA)などに協力し講義。	母子保健推進員等、保健師	120名	8回
						母子保健啓発教材の制作・頒布	目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る/内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する	都道府県、市区町村母子保健担当者	希望者	随時
性と健康を考える女性専門家の会					講演会「カップルでうつ予防(案)」	母親のうつ、父親のうつについての現状と予防	限定せず	120	1	
日本糖尿病・妊娠学会	第27回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会	・妊娠糖尿病に関するスクリーニングと妊娠糖尿病にかかった人の分娩後の糖尿病への進展率のフォローアップスタディ ・糖尿病妊婦から生まれた奇形児を少なくするための計画妊娠を励行させる。 ・特に我が国では若年者の糖尿病でも欧米と異なり2型糖尿病が多く、見逃されることが多いので、妊娠前から糖代謝異常のチェックを行う必要性を知ってもらう努力を行う。	当会会員、糖尿病、産婦人科、小児科系医療従事者	470	1	満足できる妊娠・出産への支援	・妊娠糖尿病に関するスクリーニングと妊娠糖尿病にかかった人の分娩後の糖尿病への進展率のフォローアップスタディ ・糖尿病妊婦から生まれた奇形児を少なくするための計画妊娠を励行させる。 ・特に我が国では若年者の糖尿病でも欧米と異なり2型糖尿病が多く、見逃されることが多いので、妊娠前から糖代謝異常のチェックを行う必要性を知ってもらう努力を行う。	当会会員、医療スタッフなど	約300	年1回
日本母乳哺育学会	第26回母乳哺育学会学術集会	「母乳をめぐる環境を考える」というテーマで環境ホルモンや薬物治療が母乳に与える影響、児童虐待やNICUに入院した児の育児支援など母乳をめぐる環境について、様々な角度からの講演やシンポジウム、一般演題、勉強会を開催した。	産科医、小児科医をはじめ、助産師、看護師、薬剤師、保育士、栄養士など多彩な研究者や臨床家	300	1	第27回日本母乳哺育学会学術集会	「サイエンスを基盤とした母乳育児の展開をめざして」というテーマで、科学的背景を理解しそれを基盤として、母子の状況に配慮しながら柔軟に対応できる母乳育児推進のエキスパートになることをめざすという視点での学術集会	産科医、小児科医をはじめ、助産師、看護師、薬剤師、保育士、栄養士など多彩な研究者や臨床家	300	1
全国母子保健推進員等連絡協議会	平成23年度「健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)」への後援	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援/内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「親だからできること」講師 尾木直樹(教育評論家)、音語り/あらしのよるに 親子遊び、シンポジウム:テーマ『安全で安心な妊娠、出産、子育てを目指して』等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成24年度「健やか親子21全国大会」への後援	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演、シンポジウム、活動展示等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回
	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる/内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向。震災から学ぶ母子保健の危機管理。母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	180名	1回	母子保健推進員等および母子保健関係者全国集会	目的:母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげる/内容:全国の母子保健推進員の活動報告、活動展示	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	400名	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
全国母子保健推進員等連絡協議会	「母子保健・健全育成住民会議」への後援	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。/内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	「母子保健・健全育成住民会議」への後援	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。/内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回
	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—作成への協力	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—作成への協力	目的:地域母子保健福祉事業の推進、母子保健推進員等の資質の向上と組織の育成を図る/内容:厚生労働省、専門職の員、地域母子保健活動の実態、活動している人の声など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部発行	12回(毎月1回15日発行)
日本生殖看護学会	第9回 日本生殖看護学会学術集会の開催	メインテーマ:生殖看護の発展を目指して…妊孕性維持の支援 会長講演:「ヒトの妊孕性と生殖看護」	看護専門職者および医療職者	263	1	第10回 日本生殖看護学会学術集会の開催	メインテーマ:第三者の関わる生殖医療における看護の役割	看護専門職者および医療職者	200	1
	平成23年度生殖看護実践セミナー	テーマ: 育児希望のあるがん患者への支援を考える	看護専門職者	60	1	第8回生殖看護実践セミナー	テーマ:セックスレス・カップルへの対応について考えよう	看護専門職者	40	1
	日本生殖看護学会 関西地区、関東地区、九州地区勉強会	不妊看護の教育・研究の機会と場を提供することで、継続的な研鑽を図るための支援を行う。各地域の勉強会テーマとして、①親子になる～非血縁の親子関係を通して～②生殖医療における災害時の対応と看護について考える③基礎から学ぼう男性不妊！～実は奥が深い男性のカラダ～	看護専門職者	67	4	各地域で開催される不妊看護の勉強会の支援 日本生殖看護学会九州地区勉強会、関西地区勉強会、関東地区勉強会	不妊看護の教育・研究の機会と場を提供することで、継続的な研鑽を図るための支援を行う。	看護専門職者	120	3
	不妊看護に関するニュースレターの発行	学会員相互の連携を図り、学会員の募集や、勉強会やセミナー等の情報提供を行う。	看護専門職者で本学会員	1,000	3	不妊看護に関するニュースレターの発行	学会員相互の連携を図り、学会員の募集や、勉強会やセミナー等の情報提供を行う。	看護専門職者で本学会員	1,000	3
	ホームページの更新	学会の目的・役割、具体的な活動を発信し、学会や勉強会、セミナー等の開催に関する情報提供を行う。	本学会員および非学会員	-	4	日本生殖看護学会誌の発行	不妊看護の教育・研究の成果を発表する機会を提供し、学会員のその成果を広めることで看護ケアの質の向上を図る。	看護専門職者で本学会員	320	1
	日本生殖看護学会誌の発行	不妊看護の教育・研究の成果を発表する機会を提供し、学会員のその成果を広めることで看護ケアの質の向上を図る。	看護専門職者で本学会員	320	1	看護ケア提供者のための相談業務(コンサルテーション)	インターネットを通じて学会員が不妊看護を提供する上での困難事例、生殖医療の知識、ジレンマ、看護の場の改善に関する相談を受けることで、看護ケアの質の向上をめざしている。	本学会員全員	未定	随時
	看護ケア提供者のための相談業務(コンサルテーション)	インターネットを通じて学会員が不妊看護を提供する上での困難事例、生殖医療の知識、ジレンマ、看護の場の改善に関する相談を受けることで、看護ケアの質の向上をめざす。	本学会員全員	0	随時	研究助成	不妊看護の実践に関する調査・研究を支援するために、会員を対象とし、研究費を助成し、不妊看護の発展を図る。	看護専門職者で本学会員	2	1
	研究助成	不妊看護の実践に関する調査・研究を支援するために、会員を対象とし、研究費を助成し、不妊看護の発展を図る。	看護専門職者で本学会員	2	随時					
FOUR WINDS乳幼児精神保健学会	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第14回学術集会in岐阜	テーマ「赤ちゃん・子ども家族は地域の宝—地域で子育てするということ—」	会員及び乳幼児精神保健に従事する非会員	600名	1回	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第14回学術集会兵庫大会in加古川	テーマ「絆」	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	600名	1回
	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第15回セミナー	デボラ・ウェザーストーン先生の「リフレクティブ・スーパービジョン」について学ぶ	会員及び乳幼児精神保健に従事する非会員	70名	1回	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第17回セミナー	第13回世界乳幼児精神保健学会参加者の報告	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	100名	1回
	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第16回セミナー	デボラ・ウェザーストーン先生の講演と論文をふりかえる	会員及び乳幼児精神保健に従事する非会員	70名	1回	FOURWINDS乳幼児精神保健学会第18回セミナー	1部:「事例検討会」 2部:講演会「マヤ・グラティエ先生の研究について」	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	100名	1回
	FOURWINDS乳幼児精神保健学会特別セミナー 午後の部	デボラ・ウェザーストーン先生特別講演会「子供の虐待に関わる人々への提言」	会員及び乳幼児精神保健に従事する非会員	200名	1回	FOURWINDS乳幼児精神保健学会、学会誌5号の発行	特集「世代間伝達」 第14回学術集会(岐阜)の報告など	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	700名	1回
	FOURWINDS乳幼児精神保健学会特別セミナー 午前の部	デボラ・ウェザーストーン先生特別講演会「配慮が必要な親へのアプローチとフォロー」	乳幼児親子を対象とした居場所のスタッフ等、地域の子育て支援に関わる人	300名	1回	NEWS LETTER20号の発行	幹事会での決定事項を会員にリアルタイムで伝える	会員	400名	1回
	FOURWINDS乳幼児精神保健学会学会誌4号発行	特集「間主観性」、地域実践報告、第13回学術集会報告などを掲載	会員	400名	1回					
	NEWS LETTER18.19号の発行	幹事会において議論された内容を、会員にリアルタイムで報告	会員	400名	2回					

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題2)
－妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本未熟児新生児学会	日本未熟児新生児学会学術集会	未熟児新生児医療の向上ならびに未熟児新生児学の研究を促し、会員相互および内外の関連機関との連絡を図ることを目的としている。	全会員	約3,000名	1	日本未熟児新生児学会学術集会	未熟児新生児医療の向上ならびに未熟児新生児学の研究を促し、会員相互および内外の関連機関との連絡を図ることを目的としている。	全会員	約3,000名	1
児童育成協会	マタニティスイミング	水泳を通して妊娠中を楽しく過ごしてもらうために、出産や子育てについての相談、栄養相談を実施	妊娠16週以降の妊婦	893	24	マタニティスイミング	水泳を通して妊娠中を楽しく過ごしてもらうために、出産や子育てについての相談、栄養相談を実施	妊娠16週以降の妊婦	2,100	24
	マタニティコンサート	妊娠中に、楽しくリラックスできる時間を提供し、安定した状態で出産を迎えられるように、コンサート、小児医師の対談、絵本の朗読を実施	妊娠中の方とその家族	203	1	マタニティコンサート	妊娠中に、楽しくリラックスできる時間を提供し、安定した状態で出産を迎えられるように、コンサート、小児医師の対談、絵本の朗読を実施	妊娠中の方とその家族	250	1